

We can do it!

～挑戦～

自己表現：作成開始

1学期期末試験終了後から、自己表現の作成に着手しました。『自己表現』は、「広島県の15歳の生徒に身に付けさせたい力」である「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」がどのくらい身に付いているかをみるため、令和5年度広島県公立高等学校入学者選抜から実施されています。『これまで努力してきたこと』や『高校入学以降に頑張っていきたいこと』を中心に、5分以内で表現します。総合的な学習の時間に、自己を振り返る時間を取り、作成している最中です。

参考までに、今年度の広島県公立高校の受検日程を示します。

令和8年度広島県公立高等学校入学者選抜日程（一部抜粋）	
令和8年2月25日（水）	[一次選抜] 学力検査
26日（木）	[一次選抜] 自己表現
27日（金）	[一次選抜] 予備日
3月 9日（月）	[一次選抜] 合格者発表
17日（火）	[二次選抜] 自己表現等
18日（水）	[二次選抜] 合格者発表
23日（月）	[みらい創生高等学校] 自己表現等
24日（火）	[みらい創生高等学校] 合格者発表

期末試験・実力テストを終えて

1学期期末試験と実力テストの結果が返却されました。生徒の皆さんは、現状の自身の力をどのように受け止めましたか。保護者の皆様には、お子様に直接お話をさせていただいたり、『1学期期末試験頑張るぞ！計画表』にメッセージを書いてくださったりと、叱咤激励をさせていただいたのではないかと思います。各学級でも、「自分自身の進路実現のために」という話をしながら鼓舞しています。

先日は、【第1回進路希望調査】のご提出をありがとうございました。三者懇談会ではそれをもとに、短時間ではありますが話をさせていただく予定です。今一度、ご家庭でもお話をしていただけましたら幸いです。

《授業風景》

[3年1組]



[3年2組]



タブレットの使用について

今年度、様々な教科の授業で、タブレットを活用しています。これまでは、グループ活動等で机を突き合わせて、1枚の紙やホワイトボードに、自分や他者の意見をまとめていました。今は、場所を問わず、クラウド上で共同編集をしながら、意見交流をしています。紙の良さも生かしつつ、デジタルの良さも生かしながら、生徒一人一人の学力と学習意欲の向上を目指した授業を行っている最中です。

ただ、現状、本来の目的ではない使用の仕方が見受けられています。具体的には、下記のようなことが課題になっています。

- ・ホームルームや授業中、タブレットを使用しない場面であるにも関わらず、勝手な判断でタブレットを使用している。
- ・授業には全く関係のない検索をしている。
- ・テトリスなどのゲームをしている。
- ・共同編集時に、他者が作成したものに手を加える生徒がいる。

『八次中 iPad 使用ガイドライン』を生徒には紙媒体で配布、保護者の皆様には tetoru で配信しています。ルールを守れなくなり、タブレットを使用できなくなってしまっは、本末転倒です。ご家庭でも、タブレット使用に関するご指導にご協力をよろしくお願いいたします。